

市民のための精神障がい理解促進イベント

ハートふれあいまつり

10

～あなたとみんなのこころのために～

入場無料

令和2年3月14日(土)

午前10時30分～午後3時30分



会場

吹田歴史文化まちづくりセンター『浜屋敷』

(吹田市南高浜町6番21号)

※お客様用駐車場はございません。ご来場の際には電車・バスなどをご利用ください。

大人も子どもも
◇老若男女◇
楽しめる!!

パネル展示 会場内あちこちに
チラシラリーとパネルクイズ同時開催!
各コーナーを回ってみましょう いいことあるよ!

吹田市イメージキャラクター すいたん

JR吹田駅から 徒歩約15分
阪急吹田駅から 徒歩約20分
阪急相川駅から 徒歩約10分

小物づくり

体验コーナー
主屋ですよ~

聴いて学習・ミニ高座
そうなんだ~

食べて満ちて、見て満ちて、作って楽しみ、
聴いて感じて、参加して感じて、
こころで触れ合い、考えて…
皆さん、会場でお会いしましょう！

こころのチェックコーナー
アルコールパッティスト
試してみよう!

フードコーナー
東の庭でお腹も満ちる…

子どもコーナー
紙芝居やバルーンアートも

音楽ステージ
西の庭に来てね~

一朗読ー『kanjiさんの青空』

精神科病院から25年ぶりに退院するkanjiさんの物語を紙芝居にしました。
「退院したいけれど、本当に退院できるかな・・・」という戸惑いの気持ちから、みんなの応援を受けることで「不安やけれど、なんとかなりそう」という気持ちに変化し、新たな生活へ歩んでいく様子が描かれています。
あなたはこの紙芝居を見て、どんなふうに感じるでしょうか?

※天候により、
一部プログラムが変更されることがあります。

※各コーナー、材料がなくなり次第プログラムが終わることがあります。

主催 ハートふれあいまつり実行委員会

共催 吹田市、社会福祉法人吹田市社会福祉協議会、吹田の精神保健福祉を考える市民の会こころの交差点

内本町コミュニティ協議会障がい者支援部会、吹田市断酒会、吹三地区福祉委員会、ハントン訪問看護ステーション

社会福祉法人のぞみ福祉会、吹田精神保健福祉ボランティアグループ「アムール」、のぞみ家族会

後援 吹田市教育委員会、大阪府吹田保健所

お問合せ・連絡先

(社会福祉法人) のぞみ福祉会「きらめき」 TEL 06-6385-2713 (担当 下郡)



ハートふれあいまつりってなに？

こころの交差点では1995年から精神障がいについて広く市民の理解を深めていただく目的で、公民館や集会所などを利用し、さまざまなこころの問題、その予防、福祉の情報、当事者の体験談発表など、市民向け講座を行ってきました。

こころの病気は誰でもがかりうる病気で、珍しい病気ではありません。病気になってしまった結果、生活にいろんな困りごとが起こることも多く、障がい福祉サービス等を利用し、問題の解決を図っていくことができます。

しかし、いろんな福祉制度があれば事足りるわけではなく、ひとりの住民として近隣の方々の理解が必要になります。

また、予防という観点からも早目の気づきや、受療が有効だと言われていますが、自分の中に偏見があれば、病気を認めることができます。

まだまだ、今の日本では精神科の敷居は高く、「そんな病院にかかることが知られたら困る」と考えている方も大勢いらっしゃいます。体のけがや病気と違って目に見えない心が相手ですから、「どう接してよいかわからない」、「何をするかわからないから怖い」、という声も聞こえます。

そこで、「当事者と直接触れ合ってもらい理解を深めてもらおう」、「病気の〇〇さんではなく、近所の〇〇さんとして付き合っていただこう」、という思いから、当事者と支援者、ボランティアや学生たちで作るお祭りを行うことになり、2011年から開催し、今年で10回目になりました。

祭りを通して様々な立場の人が、協同して取り組み、「病気になっても安心して暮らし続けることができる」と思える地域づくりにつなげたい。障がいをお持ちの方が暮らしやすいまちは、誰にとっても暮らしやすいまちなのだと、皆さんに気づいていただくためのお祭りです。

